

### みんなであそぼうほいくえん

地域の皆さんに市内の認可保育施設を開放し、園児や保育士との交流を通じ、子育てのお手伝いをします。

なお、雨天の場合の対応等、詳しくは直接各保育施設にお問い合わせください。

■各保育施設

■園庭開放(4月～6月。祝日を除く) ※要事前申込(申込順)。原則保護者同伴

施設名	開放日
市立くりのみ (☎042-383-1180)	5月14日からの火曜日午前10時～11時30分 対未就学児
市立わかたけ (☎042-383-1181)	5月15日を除く、4月17日からの水曜・金曜日午前10時～11時30分 対未就学児
市立小金井 (☎042-381-2237)	5月からの水曜・金曜日午前10時～11時30分 対未就学児
市立さくら (☎042-383-1182)	月曜～金曜日午前10時～11時30分 対未就学児
市立けやき (☎0422-60-0770)	5月2日を除く、5月からの火曜・木曜日午前10時～11時30分 対未就学児
光明第二 (☎042-381-8706) ※	4月25日、5月30日、6月27日いずれも木曜日午前10時～11時 対未就学児 定各日10組 申4月1日から
ひなぎく (☎0422-55-4417)	水曜日午前9時30分～10時30分 対未就学児
貫井 (☎042-381-3575) ※	水曜日午前10時～11時30分 対未就学児 他詳細は同園ホームページで
こもぎ (☎042-381-1589)	火曜・水曜日午前9時30分～10時 定各日5組
ういず武蔵小金井 (☎042-316-4912) ※	6月の水曜日午前9時50分～11時 対0～2歳児 定各日3組 申6月3日から
グローバルキッズ武蔵小金井 (☎042-387-8022) ※	5月からの火曜日(屋上開放)午前10時～11時 対未就学児および妊婦 定各日5組 申開催日前日まで
キッズガーデン新小金井 (☎042-316-5956) ※	5月からの第2水曜日午前9時45分～11時 対未就学児 定各日2組 申4月15日から
また明日 (☎042-386-8280)	月曜～金曜日午前10時30分～11時30分 対0～2歳児

### とくけい(こ)のおへや わらべうたと 絵本の読み聞かせ

毎月第3火曜日午前11時～11時20分 所 図書館本館 対市内在任の7か月～2歳児と保護者 申当日直接会場へ 問 図書館本館 (☎042-383-11388)

### 図書館おはなし会

【図書館本館】すとりーた (5才)

時 毎週水曜日午後3時から 所 図書館本館 対絵本や紙芝居の読み聞かせ、手遊びなど 対3歳以上 ※保護者の入室不可 申当日直接会場へ 問 図書館本館

### 図書館緑分室

4月20日、5月25日、6月29日、7月27日、8月24日、9月28日いずれも土曜日午前10時30分から(30分程度) 所 公民館緑分館 対3歳～小学校3年生程度(保護者同伴可) 定各日20人程度(当日先着順) 問 図書館緑分室 (☎042-387-7302)

### 図書館かよい袋を配布

図書館に来館した方に、1人1枚配布します。

所 図書館本館・各分室 対市内在任の小学校1年生 他数に限りがありますので、無くなり次第終了します 問 図書館本館

### 赤ちゃんのための おはなし会

4月19日、6月21日、8月23日、10月18日いずれも金曜日午前11時～11時30分 所 公民館東分館 対市内在任・在勤・在学の0～2歳児と保護者 定各日10組(申込順) 申各開催月の最初の開催日から、電話または直接、図書館東分室(☎042-383-4550)へ



### みんなでゆりかご

4月13日(土)午前10時～午後4時 所 保健センター 対内泊ルプールやミニコンサート・パネルシアターなど 他プログラム等詳細は、ゆりかごホームページ(https://fukushi.unchusha.com/yourikago/)をご覧ください 問 こども家庭センター ゆりかご (☎042-321-3141) 月曜・祝日を除く



子どもの笑顔をみんなで守る 虐待かな?と思ったら (通告・相談)

- ・連絡は匿名で行うことも可能です
- ・連絡先や連絡内容に関する秘密は守られます
- ▽こども家庭センター(相談窓口)
- ☎042-321-3146 月曜～土曜 午前9時～午後5時
- ▽児童相談所虐待対応ダイヤル(緊急時) ☎189-9

※お近くの児童相談所につながります

※☎189がつながらない場合は、☎0120-189-788へ

**健康ガイド**

健康課(保健センター)

☎042-321-1240

〒184-0015

貫井北町5-18-18

**がん患者のウィッグ・補正具の購入費等を助成**

脱毛や乳房の切除等、がん治療に伴う外見の変化の悩みを抱えている方に対し、ウィ

ッグや補正具の購入およびレンタル費用を助成します。

対 市内在任で、現在または過去にがんの治療を受け、それに伴う脱毛、乳房の切除等により、ウィッグや補正具を必要とする方 ■助成額 1回の申請で上限2万円 他1回の申請につき1点まで。生涯2回まで申請可 申 郵送または直接、申請書類(4月1日よりホームページからダウンロード可)を健康課へ

### 子宮がん検診

6月1日(土)～9月30日(月) 所 市内契約6医療機関 対 令和7年3月31日現在20歳以上の女性で、令和5年4月以降に市の子宮がん検診を受診していない方 定 80人(多数抽選) ¥千円 ※生活保護世帯・住民税非課税世帯の方は減免制度有り 他 抽選結果は、5月中旬に郵送します 申 4月15日(消印有効)までに、郵送で「子宮がん検診希望」・住所・氏名・生年月日・電話番号を明記し、健康課へ ※市ホームページから申請可

### 各種予防接種の案内を送付

【麻疹・風しん混合予防接種(第II期)】

対 小学校に就学する日の1年前から就学日の前日までにある幼児

【ジフテリア・破傷風二種混合予防接種(第II期)】

対 小学校6年生(11～12歳)

【日本脳炎】

対 小学校4年生(9～10歳)

◇共通◇

所 指定医療機関(要事前予

### 健康メモ

#### 災害時に備えて 薬の自己備蓄を

令和6年は能登半島地震など心を痛めるニュースが続きました。被災された方々には心からお見舞い申し上げます。被災された方々には心からお見舞い申し上げます。被災された方々には心からお見舞い申し上げます。

約) 他対象の方には案内を4月下旬(予定)に郵送します

問 健康課

**新型コロナウイルスワクチン接種 令和6年度接種の概要**

秋冬に定期接種(年1回。一部自己負担有り)を実施します。詳細は決まり次第、ホームページ等でお知らせします。



難となり、手元に常備薬がなくなってしまう可能性があります。

東日本大震災時の報告でもストレスによる災害高血圧や喘息の悪化、アトピー性皮膚炎の症状悪化なども報告されており、常備薬切れを防ぐ事が重要です。

常備薬がある方は、かかりつけの先生に相談をして手元に1週間程度の予備を常に用意しておいてください。もちろん、避難時にそれを持ち出せるよう、防災リュック等に入れておくこともお勧めです。なかでも命に関わる薬の場合は、外出先で災害に遭う可能性もあるため持ち歩くことをお勧めします。長期にわたる避難生活が続く可能性もあります。その際に処方内容が分かるようにコピーを持ち歩くようにしてください。スマートフォンアプリも便利ですが、ライフライン遮断時には使用できない場合もありますので、コピーと両方用意しておく事をお勧めします。

小金井市医師会 黒住 裕美